

令和8年度 第2回 考古学講座

「鍋と釜からみた 古代・中世の台所」

古代・中世の香川県では、鍋と釜が「煮る・炊く」調理を行う主要な道具となります。これらの表面には、ススやコゲといった調理の痕跡が残っており、当時の台所で行われていた調理について検討することができます。

今回の考古学講座では、古代・中世の鍋と釜に残された調理の痕跡に注目し、カマドや囲炉裏などの調理施設との関係も踏まえながら、当時の台所で行われていた調理の姿について紹介します。



▲ 中世の調理具
足釜

日時

令和 **8** 年 **7** 月 **18** 日 (土)
9 時 30 分～11 時

会場

香川県埋蔵文化財センター 講習室
(坂出市府中町南谷 5001-4)

講師

谷本 峻也
(香川県埋蔵文化財センター 主任技師)

定員

40 名 (先着順)

参加料

無料

申込み
期間

令和 8 年
6 月 18 日 (木)～7 月 17 日 (金)

申込み
方法

香川県電子申請・届出システムで申込

手続き名をご確認の上
お申込ください⇒



▲ 中世の鍋に
残ったコゲ



香川県埋蔵文化財センター

KAGAWA PREFECTURAL CENTER FOR ARCHAEOLOGICAL OPERATIONS

開館時間 午前9時～午後5時
休館日 土日・祝日 (イベント開催日は開館)
所在地 〒762-0024 香川県坂出市府中町南谷5001-4
TEL 0877-48-2191
FAX 0877-48-3249



ホームページ



Instagram



X (エックス)

